

講習の名称： 国語科の授業における学びの質を考える

担当講師：濱田 秀行（教育学部准教授）

講習開講日：平成30年12月24日（月）

時間数：6時間

主な受講対象者：国語科の授業改善に関心をもつ小・中・高等学校教諭

キーワード：「主体的・対話的で深い学び」、協働、学び合い、教室談話、学習科学、「読むこと」

講習の概要：

実際の事例に基づいて、児童・生徒が学び合う国語科の授業づくりについて考えます。

小グループでテキストについての考えを聴き合うことを通して、対話的に文章の理解を深める過程について考察します。

講習の展開：

第1時限 「主体的・対話的で深い学び」

第2時限 授業事例の分析と考察Ⅰ

第3時限 文章についての理解の深まり

第4時限 授業事例の分析と考察Ⅱ

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

テキストを事前に購入し、「第三章 教室における対話」，「第四章 教材からのたしかな学習」，「第五章 協働で学びあう関係づくり」の3章に目を通しておいてください。

授業の形式：小グループでの議論，及び，パワーポイントを使った講義。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（テキスト，ノート，配付資料の参照可）。

テキスト：

◎秋田喜代美『学びの心理学 授業をデザインする』左右社 2012